

奨学生願書記入上の注意等

「願書」は、選考上の大切な資料ですので、事実をありのままに記入してください。
願書末尾の連帯保証人（父母等）の欄を除き、出願者本人が自筆で記入してください。

1. 本人の氏名等

- ・氏名は、本名を記入し「ふりがな」をひらがなで記入してください。
- ・性別は、いずれか該当に○印を付けてください。
- ・生年月日を記入してください。

2. 本人の現況

- ・本人の現況の欄は、募集期間により、次の日を基準日として記入してください。
「一次募集」 平成 30 年 10 月 31 日現在
「二次募集」 平成 31 年 2 月 28 日現在
- ・「a・b・c」の欄は、いずれか該当に○印を付けてください。
- ・「a・b」に該当する方は、「学校名・卒業」の欄に記入してください。
- ・「c」に該当する方は、ア～オのいずれか該当に○印を付け、別紙「奨学生応募者調書」を提出してください。

3. 平成 31 年度に進学予定又は転・編入学の大学等について

- ・受験校が複数の場合は、希望優先順に記入してください。
- ・「学校区分」は、該当する項目に○印を付けてください。
- ・「設置者別」は、該当する項目に○印を付けてください。（複数可）
- ・「学校名、学部・学科名等」は、正式名称を記入してください。
- ・「最短修業年限」は、上に記入した学校の学部・学科等の1年次からの正規の修業年限を記入してください。
- ・「入学・進級の学年」は、平成 31 年 4 月 1 日現在の在籍学年を記入してください。
- ・「合格発表日」は、願書提出時点で合格発表待ちの者のみ記入してください。

4. 同一生計の家族状況について

- ・「家族住所」欄の電話番号は、日中に必ず連絡が取れる番号を記入してください。
当協会から願書の記載内容及び添付書類についてお聞きするため電話を掛ける場合があります。
- ・「就学者を除く」「本人を除く就学者」の欄は、本人を除く家族全員について、平成 31 年 4 月 1 日現在で記入してください。
注：家族とは、同居・別居を問わず出願者本人と同一生計の方です。単身赴任、修学、病気療養などで、一時的に別居している者も該当します。
- ・「続柄」の欄は、出願者本人から見た続柄を記入してください。
例：父、母、兄、姉 等
- ・父母のいずれもいない場合は、主たる家計支持者（父母に代わって家計をささえている者）の氏名の前に○印（2人いれば2人とも）を付けてください。
- ・「就学者を除く（家族）」の「職業」の欄は、下記の例を参考に記入してください。
例：「商業」などとせず、食品小売業、洋服仕立業、会社員、国家公務員、地方公務員などのように、具体的に記入してください。
- ・「勤務先」の欄は、下記の例を参考に記入し、「同居・別居」の欄は該当するいずれかに○印を付けてください。
例：○○商店、○○会社○○課、○○省○○局○○課、○○町立○○小学校など
のように具体的に記入してください。
- ・「本人を除く就学者」の欄の「設置者別」欄は、該当するいずれかに○印をし、学校名、学年及び該当する通学別に○印を付けてください。進学等で未決定の場合は、予定学校名を記入し、その横に「(予定)」と記入してください。

注：「奨学生願書へ記入の就学者」と「平成 31 年度奨学生募集要項－Ⅱ特別控除算定方法の【特別控除額表】(2) 就学者のいる世帯に記載の就学者」との関係について

奨学生願書の「本人を除く就学者」欄へは、専門学校・各種学校及び大学校を含め全ての就学者を記入してください。なお、特別控除の対象は、学校教育法に基づき設置された「小学校」・「中学校」・「高等学校」・「特別支援学校（小学部・中学部・高等部）」・「大学」・「大学院」及び専修学校（高等課程・専門課程）に在学する者となります。

- ・就学者のうち、特別支援学校に在学する者がいる場合は、学校名の横に（小学部）又は（中学部）若しくは（高等部）などと記入し、専修学校に在学する者がいる場合は、学校名の横に（高等課程）又は（専門課程）などと記入してください。

5. 土佐育英協会奨学金制度の利用状況について

- ・願書 4 に記入した「本人を除く家族」及び「独立して生計を別にする兄弟姉妹」のなかで、当協会の奨学金を利用（利用済、利用中）の者がいる場合は、利用者の氏名及び奨学生番号を記入してください。

例：氏名（平成〇〇大〇〇）

6. 特別控除申告欄

特別控除は【特別控除額表】に列記のような事実がある場合で、その取扱いは次のとおりとします。

- ・本人を除く就学者の特別控除は、(予定) の場合も当該記載した学校に進学したものとみなして行います。
- ・【特別控除額表】の「世帯を対象とする控除A」のうち、「(1) 母子・父子世帯」「(2) 就学者のいる世帯」、及び「本人を対象とする控除B」については、特別控除申告欄への記入は必要ありません。
- ・「世帯を対象とする控除A」の「(3) 障害者のいる世帯」から「(6) 火災、風水害又は盗難等の被害を受けた世帯」までに該当する者で、特別控除を希望する者は、特別控除申告欄にそれらの事実を記載し、事実を証明する書類（【特別控除額表】に記載の「必要な書類」）を提出してください。

7. 奨学金の貸与を希望する理由

当協会の奨学金の貸与を希望する理由について、具体的に記入してください。

- 8. 「本人及び第一連帯保証人予定者（父母等）」の欄は、それぞれ自署押印し、最後に願書記入日を記入してください。

※ 願書の記入方法や提出書類等でご不明な点がございましたら、当協会事務局へお問い合わせください。

○ 公益財団法人土佐育英協会事務局 → 電話：088-873-8956

○ 土佐育英協会ホームページ → トップページ右上の「お問い合わせ」をクリック